

会 議 録

案 件	第 3 回市貝町自治基本条例町民検討委員会作業部会		
日 時	平成 28 年 9 月 26 日（月）17:00～19:00	場 所	大会議室
出 席 者	部会員 10 名、事務局 3 名	傍 聴 者	

内 容

1 開会【進行：事務局】

2 あいさつ

（部会長）：今回は前文の検討に入っていく。委員の皆さんに提出していただいた前文案を検討し、前文の作成作業に入っていきたい。後半については、進み具合によってだが、条例全体の構成を考えることができたらと思う。私事ではあるが、この連休に故郷である南伊豆町に行く用事があった。私が子供のころから人口が減少し続けてしまっている町だが、近年は道の駅や大型スーパーのオープンなど、町も攻めの姿勢を見せている。市貝町と接した経験から、久しく訪れていなかった故郷にも関心を持つようになった。これからは南伊豆町も研究の対象としたい。

3 議題

- ・今回は都合により途中からしか参加できない委員が多かったこともあり、グループワークではなく部会長が中心となる形で検討が行われた。議題は自治基本条例の前文について、盛り込みたい要素を取捨選択する形で議論が行われた。

○議論事項

- ・「サンバのサッチャン」による会話形式を取り入れる。会話だけで前文を全て書くわけではなく、固い文で語るべきところはそうする。
- ・外部の人向けの用語説明をサッチャン親子の会話を用いて行う。
- ・話題が転換したときに新たな話題のイントロダクションとしてサッチャン親子の会話を入れる。
- ・ところどころにサッチャンの絵を挿入する。話題に応じて武者絵ののぼりを持たせたり、惣誉の一升瓶を持たせるなどさせる。
- ・「サンバに選ばれる豊かな自然」というニュアンスの文言を入れる。

- ・ 条例名の案として「サシバの里いちかい自治基本条例」と仮に定めた。
- ・ 読み方の誤解を防ぐため「いちかいまち」平仮名表記を入れる。
- ・ 前文冒頭に「いちかいまち」のあいうえお作文とサっちゃんによる呼びかけを入れる。
その左にサっちゃんの絵、右に武者絵で挟む。
- ・ 地理的要素としては、小貝川を代表にして川について書く（「小貝川などの川」のように）。
その他、多田羅沼、伊許山、芝ざくら公園や観音山梅の里も重要性を考慮して書く。
- ・ 武者絵について書く。
- ・ 古墳についてもその数の豊富さに触れるが、特筆すべきものがないため固有名詞は入れない。
- ・ 道の駅は他市町村に比べての特色という点では弱いですが、これからの施設であるということ
を考慮し情報発信の意味合いで書く。
- ・ 城見が丘運動公園は栃木 SC が利用しているという話題性、運動後すぐに入浴できるという
セールスポイントがあるため盛り込む。
- ・ 市貝町の代表的な農作物「アスパラ」を挙げ農業をアピールする。
- ・ データ上農業よりも大規模な酪農・畜産についての記述も入れる。
- ・ 震災に関しては、触れるのであれば復興のシンボルである市貝中を取り上げ、未来に向けた
前向きなニュアンスで取り入れる。
- ・ 俳優の柳生博氏に「日本一すばらしい里地里山」と称えられた件は、柳生氏の名前を出さ
なければ効果がない。市貝町の魅力を伝えるにはぜひ入れたい話だが、難しいのは事実で
ある。
- ・ 「動植物の宝庫」であり「鳥類 140 種類を確認」という記述は是非入れたい。
- ・ 町民の礼儀正しい気質についても触れる。

○次回の課題

自治基本条例全体の構成を考える。項目立てをし、それぞれの項目の簡単な内容を併記

し提出する。

4 その他

事務局から10月27日の学生・生徒との意見交換会について説明を行い、部会員にも積極的な参加を呼び掛けた。

5 閉会

以上、会議の概要について記録いたします。

その他詳細については、会議資料をもって会議録とします。

